

## コウノトリ但馬空港利用促進大作戦「ターゲット70」について

市では、東京直行便を目指し様々な取組みを行ってきたが、羽田空港の再拡張を控えた本年度を直行便実現のための最重要年度と位置づけ、但馬 伊丹便の目標搭乗率を70%とする「ターゲット70（ナナマル）」と題したコウノトリ但馬空港利用促進大作戦を展開する。

### 1. 東京直行便実現の必要性

- (1) 観光を中心とした産業振興などによる地域活性化を図るため
- (2) 首都圏との交流人口拡大のための高速交通基盤を確保するため
- (3) コウノトリ但馬空港の永続的な存続を図るため

### 2. 現況と課題

- (1) ダイヤの改善や就航率の向上等により、平成18年度はコウノトリ但馬空港利用者数が過去最高（28,069人）を記録した。特に、東京乗り継ぎ利用者や但馬外からの利用者の増加が顕著になっており、平成19年度も同様の傾向で推移している。
- (2) 但馬地域からの利用者は、減少傾向（豊岡市民の利用者も減少）が続き、東京乗り継ぎ利用者が増加しているにもかかわらず、平成19年度の全体の空港利用者数は、前年より2,208人の減少となった。
- (3) 将来的には、近畿豊岡自動車道の北伸などにより、さらに空港利用者の減少傾向が強まることが予想される。

### 3. 主な取り組み内容

- (1) 市職員の出張時の利用促進
- (2) 小学校社会見学事業の拡大
- (3) 市内事業所の飛行機利用の拡大
- (4) 飛行機を利用した旅行商品の企画
- (5) 高齢者団体や子ども会等団体利用の促進
- (6) 兵庫県及び但馬空港推進協議会との連携強化

#### 〔参考〕コウノトリ但馬空港利用者数の推移

	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度
総利用者数	24,665	27,418	26,851	28,069	25,861
内但馬内	16,228	15,256	14,741	14,535	12,450
内豊岡市	13,254	12,728	12,571	11,911	10,283
内但馬外	8,437	12,162	12,110	13,535	13,411
内東京乗継者数	6,041	7,612	7,107	7,642	8,005

注1) 豊岡市実績のH15～H16は、合併前の市町の合計数値

注2) 豊岡市実績のH19は速報値